

第2日 1月25日（土）午後部

(14) 特別支援教育部会		部会テーマ	特別支援教育の充実	
内 容	本部会では、小・中学校の通常の学級における学習のつまずきに応じた指導や個別の教育支援計画（個別の指導計画を含む）の活用、特別支援学校（知的障害）における国語科の指導の充実に関する実践発表を通し、特別支援教育の一層の充実に向けての指導の工夫改善について考える。			
司 会 者	総合教育センター	内藤 久美		
記 録 係	総合教育センター	山家 良子	企画・会場係	総合教育センター 落合 睦美

実践発表 1**通常の学級における特別支援教育の充実に向けて**

～支援をつなぐ「すくすくシート」の活用方法と学習のつまずきに応じた効果的な指導法～

栃木市教育研究所

栃木市教育委員会事務局学校教育課 庄司 和美

〃 早川 由美

市で作成している個別の教育支援計画「すくすくシート」を活用した効果的な支援事例や、通常の学級における個々の実態把握に基づいた教科指導についての実践発表を通し、特別支援教育の一層の充実に向けた取組について考える。

実践発表 2**特別支援学校（知的障害）における国語科の指導の充実**

～文字の読み書きの指導を中心に～

県立栃木特別支援学校 深津沙緒里

〃 長谷部康太

総合教育センター教育相談部 絵面 悦子

当センター教育相談部では、令和元・2年度の2年間、特別支援学校（知的障害）における国語科の指導の充実を目指し、調査研究に取り組んでいる。研究協力校の実践やそこから見てきた文字の読み書きの指導を行う上で、大切だと考えることについて事例を通して発表する。